

PB818

BACOENG 真空ポンプおよびマニホールドゲージセットの取扱説明書

ご使用前に、必ずよくお読みください。

今後の参考のため、このマニュアルは大切に保管してください。





ユーザーマニュアル

免責事項

- 本マニュアルの残りの部分をご覧になる前に、この免責事項をよくお読みください。
- **現状の状態**
 - このBACOENG製品は、「現状のまま」で提供・販売されています。つまり、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証も行われていません。これには、商品性や特定の目的に適しているという黙示的な保証も含まれますが、これに限定されません。
- **製品の改良/変更**
 - BACOENG製品に何らかの変更や改造、または無許可の改修を加えた場合、適用されるすべての保証が無効となり、財産の損害や人身傷害を引き起こす可能性があります。BACOENGは、そのような変更や改造によって生じるあらゆる損害、損失、または傷害について一切の責任を負いません。
- **法的遵守**
 - お客様は、BACOENGの製品をご利用になる際に、各々の管轄区域内で適用されるすべての法律や規制を遵守していることを確保する責任があります。BACOENGは、お客様が当社の製品を使用することによって生じる、いかなる法律や規制の違反についても、一切の責任を負いません。

- **正しい使い方**

- BACOENG 製品の使用にあたっては、必ず同梱されている取扱説明書に記載されている指示に従ってください。これらの指示に従わないと、人身傷害や財産損害が発生する可能性があります。BACOENG 製品の組立、設置、操作、メンテナンス、修理は、常に資格を持つ専門家によって行われるべきです。製品の使用寿命期間中、定期的なメンテナンスを行うことが必要です。製品を適切な状態に保ち、所定の機能が正常に発揮されるようにするのは、使用者の責任です。必ず、適切な個人用保護具を着用してください。

- **第三者製品**

- BACOENG は、BACOENG の製品と共に第三者の製品を使用したことによって生じるいかなる損害、損失、または傷害についても責任を負いません。お客様は、第三者の製造元が提供する取扱説明書、ガイドライン、保証内容などを必ずご確認ください。

- **責任の限度**

- BACOENG は、BACOENG 製品の使用または誤使用に起因または関連して生じる、いかなる直接的、間接的、懲罰的、付随的、特別な、または結果的な損害についても、責任を負いません。また、いかなる状況下においても、BACOENG の負う総責任額は、販売された製品の購入価格を超えることはありません。

- 本免責事項は、BACOENG の製品に関する BACOENG の義務の全範囲を示すものです。本免責事項のいずれかの部分が無効、執行不能、または違法であると判断された場合、上記の保証免責事項、責任免責事項、および責任の制限を含むがこれに限らない、その無効または執行不能な条項は、元の意図をできるだけ反映した有効かつ執行可能な条項に置き換えられます。その他の条項は、引き続き完全に有効なままです。

目次

1. 安全に関する情報	- 5 -
1.1 一般指示/基本ルール	- 5 -
1.2 ワークスペースの安全性	- 5 -
1.3 個人の安全	- 6 -
1.4 電氣的安全性	- 6 -
1.5 運用上の安全性	- 7 -
2. 仕様	- 9 -
3. パッケージ内容一覧	- 10 -
4. 製品図	- 13 -
5. 準備	- 14 -
6. 初期設定	- 16 -
6.1 フックのインストール	- 16 -
6.2 圧力ホースを計測器に接続する	- 17 -
7. 操作/運用	- 19 -
7.1 疎開/避難	- 19 -
7.1.1 二重目的用ホースを計測装置に接続する	- 19 -
7.1.2 オイルタンクの補充	- 20 -
7.1.3 漏れの有無の確認	- 23 -
7.1.4 エアコンシステムの充電前の準備:	- 24 -
8.2 真空ポンプのオイルの交換	- 27 -

8.3 検査	- 28 -
8.4 保管方法	- 28 -
9. トラブルシューティング	- 29 -
10. 処分/廃棄	- 30 -

1. 安全に関する情報

1.1 一般指示/基本ルール

- この製品は、18 歳未満の方の使用を目的としたものではありません。
- 設置、操作、メンテナンスを行う前に、すべての指示を注意深くお読みください。設置、使用、メンテナンスの際には、すべての指示に厳守してください。これらの指示に従わないと、重大な財産損害や人身傷害が発生する可能性があります。
- 互換性のない冷媒を使用すると、製品が損傷したり、安全上の危険が生じたりする可能性があります。
- この製品はおもちゃではありません。軽率に、不適切に、または遊びのために使用しないでください。
- 本マニュアルに明記されていない使用方法是、危険を招く可能性があり、また、すべての明示的または黙示的な保証を無効にする可能性があります。
- これらの説明書は、本製品の概要を説明したものです。具体的な操作手順については、エアコンシステムの製造元が提供する取扱説明書もご参照ください。

1.2 ワークスペースの安全性

- 作業エリアは常に清潔で整理整頓され、十分な照明がある状態にしておきましょう。散らかっていたり、照明が不十分な場所では、事故のリスクが高まります。
- 常に、作業エリアが十分に換気されていることを確認してください。密閉された空間や換気が不十分な場所で冷媒システムのメンテナンスを行うと、有害な蒸気が溜まったり、その他の重大な危険が生じたりする可能性があります。
- 作業エリア内には、可燃性物質、爆発物、または発熱源を決して置かないでください。花火、炎、火花などは、火災や爆発の原因となる可能性があります。
- 干渉を防ぎ、怪我のリスクを低減するために、必要に応じて作業エリアへのアクセスを制限してください。

1.3 個人の安全

- 疲労している時、またはアルコール、薬物、その他判断力や協調性を損なう可能性のある物質の影響下にある時には、この製品を使用しないでください。
- この製品は、子供、適切な HVAC に関する訓練を受けていない人、この製品や対応する空調システムの使い方を知らない人、または身体的・精神的な理由で安全に操作できない人が使用してはいけません。
- 作業中は、常に傍観者、子供、ペットを作業エリアから離れた場所に置いておいてください。
- 常に、ANSI または OSHA の基準に適合した個人用保護具を着用してください。これには、呼吸器、目や手を保護するための装備も含まれます。冷媒は、目、鼻、喉、皮膚を刺激する可能性があり、凍傷や心拍不整、意識喪失、さらには死亡を引き起こすこともあります。また、真空ポンプの運転時に発生する騒音により、聴力を保護するための装備も必要です。
- 作業エリアの近くで作業を行う補助員やその他の人々も、同様の個人防護具を着用しなければなりません。

1.4 電気的安全性

- 真空ポンプを使用する前には、必ず電源コードに損傷がないかを確認してください。電源コードに損傷や不具合がある電気機器は、決して使用してはいけません。電源コードの交換は、同じ製品または指定された交換用コードのみを使用してください。
- 真空ポンプは、安定した電源で、互換性があり、適切にアースされている電源を使用してください。
- 破損しているコンセント、3ピンタイプを2ピンタイプに変換するアダプター、アース線のない延長コード、またはポンプの電氣的負荷に対して十分な太さのワイヤーを持たない延長コードは使用しないでください。
- 運転中に電源が途切れた場合は、すぐに真空ポンプのプラグを抜き、電源が復旧するまで接続したままにしないでください。
- 真空ポンプを動かしたり、運んだりする際には、電源コードを引っ張ってはいけません。
- 電源コードを分解したり、改造したり、修理したりしてはいけません。
- 真空ポンプは必ず乾燥した状態で保管してください。濡れた手で操作したり、湿度の高い環境で使用したりしないでください。また、ポンプ全体を水道水で洗ったり、水に浸したり、雨にさらしたりしないでください。
- もし、どの電気部品が濡れてしまった場合は、すぐにポンプの電源を切り、完全に乾くまで待ってから再び使用してください。
- メンテナンスや修理を行う前に、まず真空ポンプの電源を切ってください。テストやその他の作業で電源を再接続する必要がある場合でも、作業中は常に絶縁処理された手袋を着用してください。

1.5 運用上の安全性

- ご使用の都度、本製品のすべての部品が無傷であり、正しく取り付けられ、しっかりと固定されているかを確認してください。
- 何らかの部品が破損しているか、故障の兆候が見られる場合は、絶対にこの製品を使用してはいけません。さらに使用する前に、不良な部品を修理または交換してください。必ず、正規の部品のみを使用してください。

- この製品を使用して避難を行う際には、必ず事前にエアコンシステムの電源を切ってください。
- 真空ポンプのオイルとの直接的な接触は絶対に避けてください。もしオイルが皮膚に触れた場合は、汚染された衣服を脱ぎ、患部をたっぷりの水で洗い流してください。オイルが目に入った場合は、直ちに 15 分以上、たっぷりの水で洗い流し、医師の診察を受けてください。真空ポンプのオイルを絶対に飲んではいけません。死亡につながる可能性があります。
- 必ず、正しい付属品や接続方法を使用してください。不正な接続は、機器の重大な損傷や、人の怪我を引き起こす可能性があります。
- 充電を行う前には、必ずこの製品とエアコンシステムの両方について漏れ検査を行ってください。漏れがある場合は、すぐに修理し、システムに漏れがないことを確認してから次の手順に進んでください。
- エアコンシステムの圧力は、取扱説明書に記載されている範囲を超えて上げてはいけません。
- この製品を操作する際には、常に注意を払い、作業に集中し、適切な判断を下してください。
- 使用中に頭痛、めまい、吐き気などの症状が現れた場合は、すぐに作業を中止し、外の新鮮な空気の中に移動してください。適切な換気が行われるまで、作業を再開してはいけません。
- この製品が電源に接続されている間、またはエアコンシステムや冷媒タンクに接続されている間は、絶対に手を離してはいけません。
- 使用後にクイックカップラーやホースを外す際は、十分に注意してください。これらにはまだ圧力のかかった冷媒が残っている可能性があります。
- 指定された油を使用しないか、または適切でない粘度の油を使用して、真空ポンプを操作してはいけません。
- オイルが濁っていたり、汚染されているようであれば、真空ポンプを使用しないでください。
- オイルの入口が開いている状態や、排水キャップが緩んでいる状態では、真空ポンプを使用してはいけません。
- 運転中は、常にオイルレベルがタンクの目盛りで示された「MIN」と

「MAX」の範囲内にあるようにしてください。タンクにオイルを過剰に入れたり、オイルの量が不足した状態でポンプを動かしたりしないでください。

- この製品の清掃やメンテナンスには、研磨力の強い道具や腐食性のある化学薬品を使用しないでください。
- 適切な専門的訓練を受けていない限り、真空ポンプやマニホールドゲージの分解は絶対にしてはいけません。
- 内部の部品にアクセスしたり、メンテナンスを行ったりするのは、訓練を受けた技術者のみが許可されています。
- この製品は、すべての関連する地方法および国家法規に従って適切に処分してください。

2. 仕様

注：負圧の値は水銀柱インチ (inHg) で表示されます。これは、対応する psi 値の約半分に相当します。

入力電圧および周波数	100(V) AC、50/60 Hz	
定格出力	1/4馬力	180W
避難速度	3.6 立方フィート 毎分	0.10 m ³ /m
油の貯蔵容量	/	/
過熱保護機能	160°F	70°C
寸法/サイズ	11.02×4.72×9.45 インチ	28×12×24 cm
正味重量	12.35 ポンド	5.6 キログラム

ゲージセット

互換性のある冷媒		R32、R410A、R407C、R134A	
低圧ゲージ	圧力範囲	-30 ~ 350 ポンド/平方インチ	-1 から 25 (バー)
高圧ゲージ	圧力範囲	-30 から 800 (ポアズ)	-1 から 55 (バー)
ホース	長さ	4.9 フィート	1.5 メートル
	最大圧力	4000 ポンド/平方インチ	276 バー
正味重量		4.9 ポンド	2.2 キログラム

3. パッケージ内容一覧

番号	名前	図	数量
A	真空ポンプ オイルは別売です (Oiru wa betsuri desu)		×1

B	圧力計セット		×1
C	二重目的用ホース（黄色）		×1
D	低圧ホース（青色）		×1
E	高圧ホース（赤色）		×1
F	ユニバーサルボトルオープナー		×1
G	5/16 インチ SAE メスから 1/4 インチ SAE オスへの 90°エルボーアダプター		×2

H	フック		×1
私	バルブコア取り外しツール		×1
J	アクセサリキット		J
K	R134A クイッククーパー		×2
L	バッグ		×1

含まれていませんが、必要または推奨されます。

- 冷媒用の容器
- フラットヘッドスクリュードライバー

- 防塵マスク
- マイクロゲージ
- ファネル
- 安全メガネ
- 4mm 六角レンチ

冷媒は、目、鼻、喉、皮膚を刺激する可能性があります。また、凍傷や心拍不整、意識喪失、さらには死亡を引き起こすこともあります。不十分な準備をすると、事故のリスクが高まり、重大な結果を招く可能性があります。

4. 製品図

この取扱説明書に同梱されている製品図を参照してください。





5. 準備

5.1 作業エリアの整理

5.1 作業を開始する前に、作業エリアが以下の要件を満たしていることを確認してください。

- 周囲には、傍観者や子供、ペットはいません。
- 近くにいるアシスタントたちは、すべて必要な個人防護具を着用しています。
- このエリアは、十分な照明と換気が施されており、同時に、天候や外部の悪影響からも適切に保護されています。

- そのエリアは清潔で整頓されており、作業の妨げになったり、安全上の危険を引き起こすような物の乱雑な置き場所也没有ありません。
- この地域には、可燃性物質、爆発物、そして花火や炎、火花といった発熱源が一切ありません。

5.2 適切な個人防護具の着用

呼吸用の保護具、目を保護するための装備、手を保護するための装備は、推奨される個人防護具です。これらは必ず装着する必要があり、かつ規格を満たしていなければなりません。

ANSI（アメリカ国家規格協会）によっては含まれていない。



研究所）または OSHA（労働安全衛生局）



また、真空ポンプを使用する際にも、聴力保護が必要です。

5.3 この製品の確認

開封後、設置や使用を行う前に、本製品のすべての部品が揃っており、損傷がなく、正常に機能することを確認してください。

もし、どの部分かが損傷していたり、欠けていたり、破損していたり、不具合がある場合は、使用する前に、最寄りの販売店または施工業者にご連絡の上、同じ製品との交換をお願いします。

破損している部分、正規の部品ではない部分、または無許可で使用された部品

を含む製品を使用すると、重大な安全上の危険が生じる可能性があります。

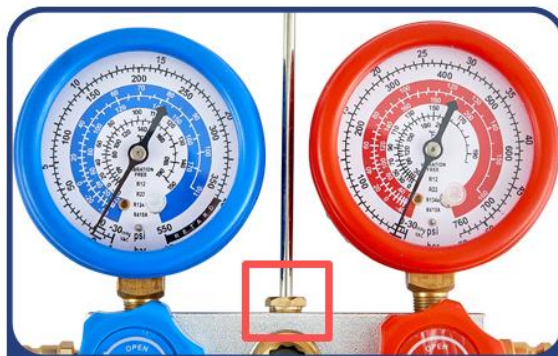
5.4 エアコンシステムの使い方を理解するために 安全かつ適切にエアコンを使用するためには、その仕組みをよく理解し、本製品を使用する前に十分な訓練を受けていることが必要です。

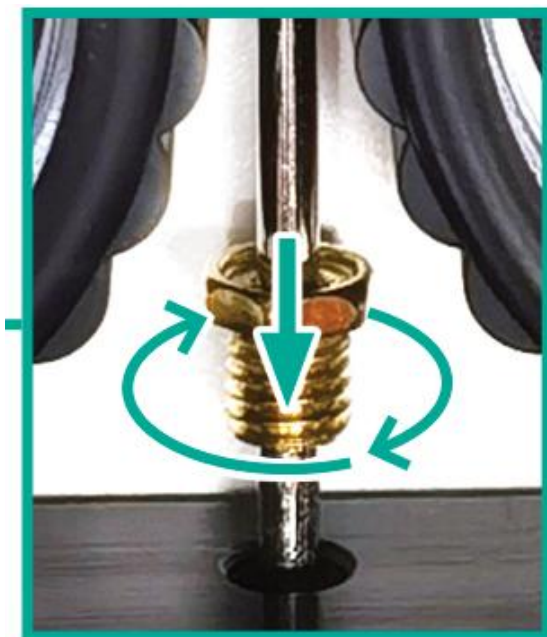
知識や訓練の不足は、機器の故障、誤った操作、事故、または人身傷害を引き起こす可能性があります。

6. 初期設定

6.1 フックのインストール

- マニホールドゲージセットの中央の穴にフックを取り付けてください。
- ロックナットを下にスライドさせ、しっかりと固定してください。
- 使用中は、必要に応じてゲージセットをフックに掛けておきましょう。





6.2 圧力ホースを計測器に接続する

- マニホールドゲージセットのノブを時計回りに完全に回して、低圧(LP)弁と高圧(HP)弁の両方を完全に閉じてください。
- ノブの下にあるバルブの取り付け口から、保護カバーを取り外してください。
- 付属のシーリングテープを使って、ポートのネジ部分をしっかりと覆ってください。
- テープがポートの開口部を塞がないようにしてください。
- 圧力ホースを、対応するバルブのポートに接続してください。
- 2本のカラーコード付きホースを間違えて交換してはいけません。これらは互換性がありません。
- この接続には、内部に銅コアがないホースの端を使用してください。
- 青色のLPホースを、青色の「LOW」ノブの下にあるポートに接続してください。
- 赤いHPホースを、赤い「HIGH」ノブの下にあるポートに接続してください。

- ホースに付いているロックナットを使って、接続部分をしっかりと締め付けてください。



ホースのロックナットを使って、これらの接続部をしっかりと締め付けてください。

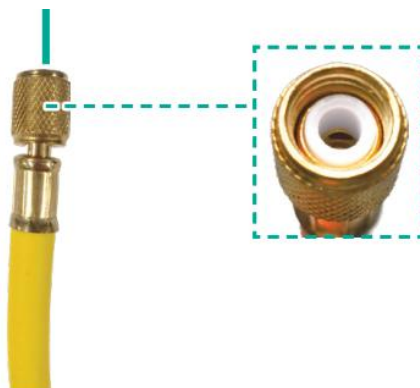
7. 操作/運用

7.1 疎開/避難

続行する前に、エアコンの電源が完全に切れていることをもう一度確認してください。

7.1.1 二重目的用ホースを計測装置に接続する

- マニホールド式ゲージセットの中央にある二重用途用のポートの保護カバーを取り外してください。
- ミクロンゲージ（別売り）を中央のポートおよび黄色い二重目的用ホースに接続してください。必要に応じて、追加のアダプターを使用してください。
- すべての接続部をしっかりと締め付けてください。



- 二重目的用ホースを真空ポンプに接続する
- 真空ポンプ上にある 1/4 インチのガス入口を見つけてください。
- ネジを外して、インレットキャップを取り外してください。
- 黄色いホースの銅線部分を、ガスの入口に接続してください。
- ホースロックナットを使って、接続部分をしっかりと締め付けてください。



7.1.2 オイルタンクの補充

付属の真空ポンプ用オイル、またはそれに代わる適切なオイルを使用しないで、決して真空ポンプを運転してはいけません。適切でないオイルを使用すると、ポンプが損傷したり、安全上の危険が生じたりし、すべての明示的・黙示的な保証が無効になります。

- 真空ポンプは、清潔で、硬く、平らで、水平で、可燃性や滑りやすさのない表面の上に置いてください。

- 4mmの六角レンチを使って、オイルドレンプラグを再びしっかりと締めてください（六角レンチは付属していません）。

- ネジを外してフィルターを取り外すと、オイルの入口が見えます。

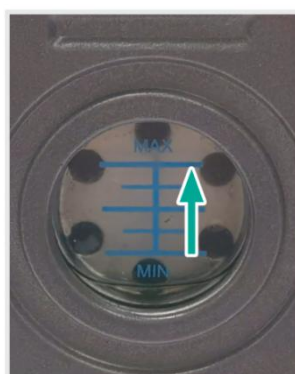
- 真空ポンプ用のオイルを、貯蔵容器の窓に表示されている「MIN」と「MAX」のマークの間になるように、注意深く注入してください。オイルがこぼれないように、オイルの入口に合うファンネルを使用してください（ファンネルは付属していません）。

- フィルターを再取り付けし、しっかりと固定してください。

警告:

- 真空ポンプ用のオイルは可燃性があるため、火源や火花、その他の発火原因から離して保管する必要があります。

- 絶対に真空ポンプのオイルを飲んではいけません。また、オイルが裸の皮膚に触れないようにしてください。





キャンタップを冷媒用のキャンに接続する

接続する前:

- 互換性のない冷媒ポンペは絶対に使用してはいけません。
- 作業を開始する前に、青色のLPバルブが完全に閉じていることを確認してください。
- 蛇口のハンドルを時計回りとは反対の方向に完全に回してください。
- コックのメス側の接続口を使って、コックを冷媒容器にしっかりと取り付けてください。
- キャップのハンドルを時計回りに完全に回して開け、冷媒がホースの中に流れ込むようにしてください。



7.1.3 漏れの有無の確認

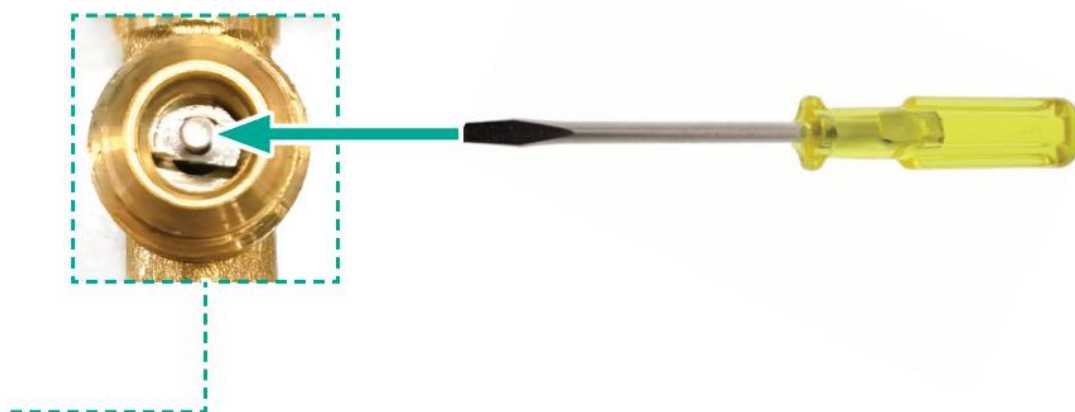
- 漏れ検査を行わずに充電を行うと、安全上の危険が生じる可能性があります。
- エアコンのシステムを起動し、冷却機能を最大限に、ファンの回転速度も最も高い設定にしてください。
- エアコンシステムの HP サービスポートに接続されている、赤色の HP クイックカップラーを見つけてください。
- 赤い HP クイックカップラーのノブを時計回りに完全に回して、HP サービスポートを開けてください。
- HP バルブを開けるには、赤い「HIGH」ノブを時計回りとは反対の方向に完全に回します。
- 赤い HP ゲージの針の動きに注目してください。
- もしポインタが安定したままであれば、漏れはないことを意味します。
- 漏れがないことを確認したら、赤い「HIGH」ノブを時計回りに完全に回して、HP バルブを閉じてください。

service port using the red **HIGH** coupler.



7.1.4 エアコンシステムの充電前の準備:

- 漏れがないことを確認した上でのみ、充電を開始してください。
- エアコンシステムに過度な負荷をかけないでください。
- 充電する前に、ご使用のエアコンシステムの仕様を必ず確認してください。完全に充電されたことを示す推奨圧力も確認してください。正しい値は、ご使用のエアコンシステムに応じて決定する必要があります。

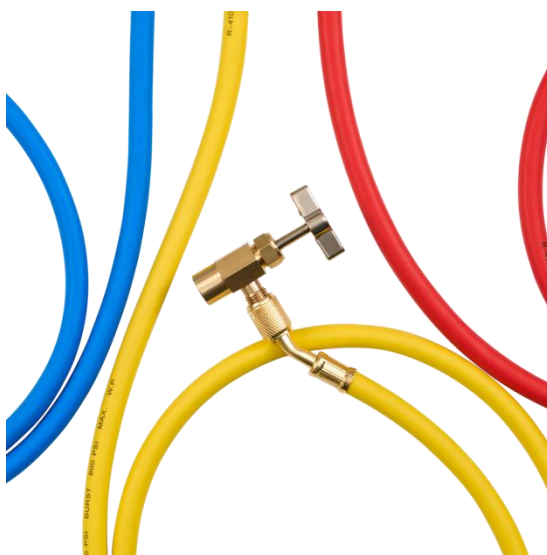


充填前に圧力計の数値が 0 psi を超えている場合は、二重目的用の接続口のキャップを外し、内部のバルブを押して余分な空気が完全に排出され、数値が正常な範囲に戻るまで操作してください。

- エアコンシステムの LP サービスポートに接続されている、青色の LP クイックカップラーを見つけてください。
- 青色の LP クイックカップラーのノブを時計回りに完全に回して、LP サービスポートを開けてください。
- 青色の「LOW」ノブを時計回りとは反対方向に完全に回して、LP バルブを開けてください。その後、充電が開始されます。
- マニホールドゲージセットの視覚確認用窓を確認してください。充填中に冷媒が絶えず流れ続けており、不足しないようにしてください。



- 青色のLOWノブを時計回りとは反対に完全に回して、低圧バルブを開けます。その後、充填が始まります。
- マニホールドゲージの窓から、冷却剤が途中で漏れることなく、継続的に流れているかを確認してください。



- ロックナットを緩め、蛇口、クイックカップラー、およびゲージセットから3本のホースを外します。



備考:

- 視認窓からは液体の流れが確認できなくても、容器の中にはわずかな量の冷媒が残っている可能性があります。必要であれば、容器を逆さまにして軽く振った後、再び視認窓を確認してください。
 - もし、充填が完了する前に冷媒がなくなってしまった場合は、ステップ5で説明されているように、LPバルブを閉じてから、新しい容器にタップを接続してください。
 - 冷媒用の容器は、すべての関連する法律や規制に従って適切に処分しなければなりません。
5. LPゲージの値が推奨圧力に達したら、青色の「LOW」ノブを時計回りに完全に回して、LPバルブを閉じてください。その時点で、充填は停止するはずです。
6. ロックナットを緩め、キャニスターのタップ、クイックカップラー、およびマニホールドゲージセットから3本のホースを外します。
- どんなメンテナンスを行うにしても、必ずこの製品の電源および空調システムからの接続を解除してください。これを怠ると、事故や機器の損傷、または人身傷害が発生する可能性があります。
 - 電源やシステムの接続を再確立する必要があるテストやその他の作業を行う際には、絶縁処理が施された手袋を着用し、さらにANSI規格またはOSHA規格に適合した呼吸用保護具や目保護具も必ず装着してください。

- ホースが傷ついたり、切れたり、摩耗したりしないように注意してください。また、真空ポンプやマニホールドゲージセットを硬い面や粗い面に落としてはいけません。

8.1 清掃

使用後は、必要に応じて、真空ポンプ、マニホールド式圧力計、ホース、その他の付属品の外表面に付着した破片、ほこり、油分を取り除いてください。

おすすめのツール:

- 柔らかいドライブラシ
- 柔らかく湿った布
- ANSI 規格または OSHA 規格に準拠した圧縮空気

清掃時の注意事項:

- 常に、直接的な高圧噴射は避けてください。
- この製品は、流して洗ったり、浸したりしてはいけません。
- 決して、研磨性や腐食性のある洗剤を使用してはいけません。

8.2 真空ポンプのオイルの交換

リザーバーウィンドウを通してオイルの状態を確認してください。オイルが濁ったり、汚染されている場合は、以下の手順で交換してください。

- オイルが温かくなっていることを確認してください。
- もしよくわからない場合は、ポンプを約 10 分間運転して、オイルを十分に温めてください。その後、ポンプの電源を切ってから、次の手順に進んでください。
- 4mm の六角レンチを使って、オイルドレンプラグを外してください（六角レンチは付属していません）。

- 取っ手を握り、ポンプを下に傾けることで、油を適切な容器に流し出すことができます。
- 貯水タンクの水がなくなったら、排水キャップを再取り付けでしっかりと締めてください。

8.3 検査

ご使用の都度、真空ポンプ、マニホールドゲージ、ホース、その他の付属品について、摩耗や損傷、故障がないかを確認してください。

さらに使用する前に、不良な部品はすべて修理または交換してください。

- 適切な専門的訓練を受けていない限り、真空ポンプやマニホールドゲージの分解は行わないでください。
- 内部部品の修理は、専門の技術者のみが行うべきです。
- 決して、正規のものではない、または許可されていない交換部品を使用してはいけません。
- 無断での改造を行った場合、すべての明示的または黙示的な保証が無効になる可能性があります。

8.4 保管方法

もし、この製品を長期間使用しない場合は、すべての部品を清掃し、各ポートに付属のキャップをしっかりと装着してください。そして、各部品を同梱されているケースやバッグに入れ、以下のような場所に保管してください：

- 清潔で、涼しく、乾燥しています。
- 可燃物、爆発物、腐食性物質、および熱源から離して保管してください。
- 子供やペットは立ち入り禁止です。
- 不正使用から保護されています。

- 天候や外部の影響からしっかりと保護されています。

9. トラブルシューティング

問題：真空ポンプが自動的に起動したり、停止したりしません。

考えられる解決策：

- 電源が正常に動作していることを確認してください。
- 電源コードを、電源装置およびポンプの接続口の両方にしっかりと再接続してください。
- 電源コードに損傷がないかを確認してください。もし損傷が見つかった場合は、お近くの販売店または施工業者にご連絡の上、同じ製品との交換をお願いください。
- ヒューズボックスを開けて、中のヒューズを確認してください。もしヒューズが焼けている場合は、新しい F6AL250V ヒューズに交換してください。使用を再開する前に、必ず原因を完全に解決してください。
- ポンプをより暖かい場所に移し、しばらく待ってから再起動してください。
- モーターの温度が 160°F (70°C) に達すると、サーマルプロテクターがポンプの動作を停止します。ポンプを再起動する前に、約 15 分間待って、モーターが冷却されるのを待ちましょう。

問題：真空ポンプから油が漏れています。

考えられる解決策

- オイルドレンプラグを再びしっかりと締め直してください。
- ポンプが平らで水平な面の上に置かれていることを確認してください。

問題：フィルターから煙が出ています。

考えられる解決策：

- これは正常な現象で、修理の必要はありません。煙の発生を減らすために、

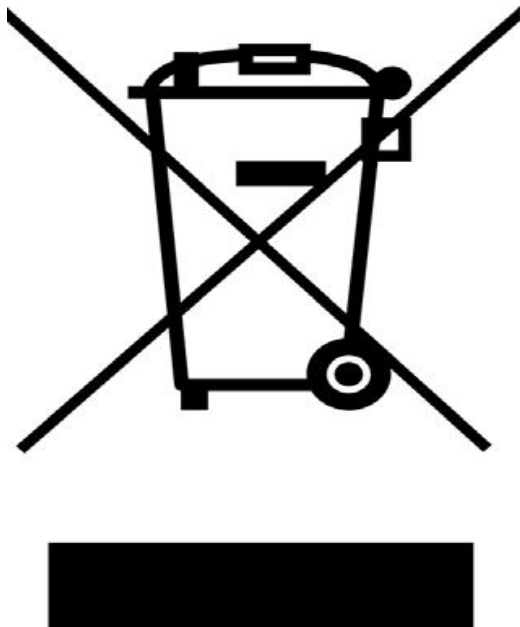
すべての接続部がしっかりと接合されていることを確認し、オイルレベルがタンク
の目盛りで示された最小値と最大値の間にあるようにしてください。

10. 処分/廃棄

電化製品は、家庭ごみと一緒に処分してはいけません。

EU および英国では、電気・電子機器廃棄物に関する 2012/19/EU 指令に基づき、
またそれが各国の法律で実施されているため、使用済みの電気製品は別途回収され、
指定された回収施設で処分されなければなりません。

オーストラリア、カナダ、アメリカなどの地域でも、同様の廃棄・リサイクルに
関する規制が適用されている可能性があります。適切な廃棄・リサイクルの方法につ
いては、現地の当局や販売店にご相談ください。





お問い合わせ

BACOENG の製品をご選択いただき、ありがとうございます。何かご質問がある場合や、さらなるサポートが必要な場合は、ぜひご連絡ください。

